

# デンマークの社会と教育

～教師はどのような働き方をしているのか？～

講師：マリー・プラスロム 先生  
(ヒムレウ高校社会科教諭)



司会・通訳：原田亜紀子  
(北欧学科・特任准教授)

日時：2025年4月17日(木)  
17:15～18:55(5時限目)

会場：湘南校舎 | 4号館204教室

参加方法：QRコードよりお申込みください。  
\*どなたでも参加できます。



## デンマークの教育を通じて日本の教育を再発見する

デンマークの学校は、地方自治体や各学校、教師の自律性が高く、授業内容や方法に関する柔軟性の高さが特徴です。また余暇活動は「民主主義の学校」と言われ、学びの機会が学校以外の場でも、生涯に渡り保障されています。

本講演では、デンマークの高校の社会科教諭であるMarie Præstholt先生をお招きし、学校教育、教師の働き方、さらには余暇の過ごし方やワークライフバランスについてお話いただきます。デンマークを合わせ鏡とすることで、日本の教育や社会を再発見する機会になるでしょう。